

委員会視察

総務経済建設委員会

【桂川小学校改修工事 視察】

老朽化が進んでいる校舎・体育館の屋上防水及び外壁塗装工事を昨年9月より行っており、12月末時点で約50%が完成。本年3月には工事が完了予定です。



文教厚生委員会

【ひばり保育園 視察】

4月から、吉隈保育所が民営化されます。その事業主体である明見会みょうけんかいが運営されている「ひばり保育園（飯塚市小正）おぼさ」を視察し、意見交換をしました。



一般質問 (12月定例会)



吉川紀代子議員

「福祉灯油」助成について

問 灯油高騰対策として助成をすべきでは。

答 (町長) 北海道等で実施されているようだが、本町独自の実施は難しく、生活困窮者には生活支援事業等に含まれている。

ジェンダー平等社会構築について

問 本町における取り組みの状況は。

答 (川野健康福祉課長) 本町独自事業として今年度から月2回、ひまわりの里で「女性のための相談室」を開催し、配偶者や恋人からの暴力や暴言など、あらゆる悩みごとの助言や情報提供を行う

ている。

また、人権擁護委員会は、桂川中学校で「デートDV」についての授業・啓発活動を実施。

問 選択的夫婦別姓について町長の見解は。

答 (町長) 行政機関として国の動向を見守る。

「生理の貧困」問題について

問 学校や各施設のトイレに無料の生理用品を設置すべきでは。

答 (町長) 衛生管理上の視点を考慮した上で、学校等と連携し取り組む。

加齢性難聴者への補聴器購入費助成について

問 厚生労働省の新オレンジプランでも、難聴が認知症の一因に挙げられている。認知症発症リスクを軽減させるために、補聴器購入費を助成すべきでは。

答 (町長) 加齢による聴覚の衰えに対応するものであり、町独自の助成は難しい。

中学校の校則について

問 制服や頭髪などを校則として決める教育の目的とは。

答 (大庭教育長) 学校が教育目標を実現していく過程において、児童生徒が健全な学校生活を営み、よりよく成長していくための行動の指針として、学校が定めている。

問 校則について生徒は意見を言えるのか。

答 (教育長) 校則の見直しについては各学級で十分協議を行い、生徒総会で各代表から学校に対して、校則見直しの申し入れを行っている。

問 生徒の意見を反映し校則を見直す考えはあるのか。

答 (教育長) 今年度は生徒の要望により防寒着の学校指定を外し、色を黒・紺・グレー(無地)までと、派手さを避けたメーカーのロゴ入りやライン入りも認めた。



大塚和佳議員

駅舎等について

問 町が支払う最終的な金額は。

答 (原中建設事業課長) 建設費用10億9,200万円・年間償還額2,750万円・償還年数20年。

問 JRの負担は3,000万円だが、少ないのでは。

答 (町長) 交渉したがやむを得なかった。

問 観光案内所の意見聴取対象者に、議員は入っているのか。

答 (小金丸産業振興課長) 考えていないが、意見があれば聞く。

問 南側駐車場に駐車したとき、また駅の改札口を出たときに、王塚古墳まで見学者が行けるのか。

答 (町長) 駅北側に案内板がある。

問 ホームの待合室がなくなっている。9月議会以降、駅利用者や町民の代弁者としてどのような取り組みができたか。

答 (町長) JRの施設内であ

り特に協議はしていないし、実現に向けて何かを行うことには無理がある。

問 清掃状況は。

答 (建設事業課長) トイレはシルバー人材センターが週2回、自由通路は建設事業課作業員が週2回。

問 清掃予算を12月補正に計上していないが、3月まで職員が清掃するのか。

答 (町長) そういう考えはない。

問 その理由は。

答 (町長) より具体的な施策がはつきりしなかったため。

保育施設の整備等について

問 土師保育所の耐用年数は。

答 (江藤子育て支援課長) 耐用年数は47年で、残余年数は4年。

答 (町長) 修繕は必要に応じて対応していく。

問 今後の建て替えを含めた総合的な計画は。

答 (町長) 今後の課題だと認識している。

「ふるさと納税」について

問 住民の意見は。

答 (秦 税務課長) 意見や問い合わせがあった。

問 デメリットは。

答 (町長) 経費の問題。

庁舎1階のフリーWi-Fiの設置について

問 飯塚市と嘉麻市は設置しているが、田川地区や直鞍地区の設置状況は。

答 (横山総務課長)

直鞍地区

直方市・宮若市・鞍手町

田川地区

田川市・香春町・添田町・

糸田町・川崎町・大任町

問 個人的に調べた設置費用(4万4千円)と年間維持費(7万2千円)は、間違っているか。

答 (総務課長) 見積り額の積算方法は、業者や設定条件によっても金額に違いがあり、個別の見積りについては回答できない。

問 デメリットは。

答 (総務課長) 費用面や不正アクセス等が考えられる。



杉村明彦議員

病児保育について

問 今年度から始まった病児保育とはどのような事業なのか。

答 (江藤子育て支援課長) 病児保育とは、子どもが病気または病気の回復期に、集団保育及び家庭保育が困難な場合、専門の施設で一時的に預かる事業。

保護者が仕事を休めない場合、冠婚葬祭・傷病・出産などで病気の子どもを見ることができないときに利用できる。
事前登録が必要で、子育て支援課までご相談を。

問 病児の定義は。また費用はかかるのか。

答 (子育て支援課長) 病児の定義は、

①病気または病気の回復期にあつて、入院治療を必要とせず、当面の症状に急変が認められない児童

②生後2か月から小学校6年生までの児童

③保護者の仕事・病気・冠婚葬

祭など、やむを得ない理由により、家庭で育児することができない児童。
利用料金は1日2,000円で減免措置もある。

問 この事業を桂川町内で行うのは可能か。

答 (子育て支援課長) 病室・ベッド・看護師の確保等の問題で事業実施を希望する施設がない状況。利用状況を注視していきたい。

新型コロナ対策について

問 新型コロナウイルスで、保健所から濃厚接触者に認定され、収入に影響がでた人に支援ができないか。

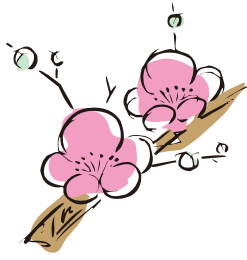
答 (川野健康福祉課長) 罹患者と違い証明書が発行されないし、支援の範囲や対象者の基準の設定等、課題が多いことから現状では難しいと考える。

デジタル活用支援について

問 自治体として、高齢者向けのデジタル講座(スマホ等)を開いてほしい。

答 (原田社会教育課長) 60歳

以上のスマホを持っていない人。これから検討される人を対象に昨年9月、スマホやインターネットの使用方法等の教室を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染者が急増したため中止にした。しかし現在の感染状況から、本年2月に開催することが可能と判断し、参加者募集を「広報けいせん」12月号に掲載している。(12月時点)



下川 康弘 議員

町営住宅土居団地跡地について

問 小・中学生の登下校時の送迎について保護者への啓発は。

答 (大庭教育長) この跡地については現在駐車場化し、登下

校時の保護者による送迎のため大変渋滞しており、小さな事故や児童生徒が危険な状況になったこともあると聞いている。

各学校では全家庭に原則、歩いて登下校する旨の啓発文書を出すとともに、生徒には、基本的に徒歩通学するように呼びかけている。

PTAからも車での送迎についてルール・マナーを守り、児童生徒に危険が及ばないように行事の度に呼びかけたり、会長名で随時文書を出したりしている。

この問題に限らず子どもたちの安心安全を守っていくためには、子どもたち自身に自分の命を守る術を身につけさせていくとともに、大人がしっかり考えていく必要があると思っている。

問 跡地利用について考えはあるのか。

答 (町長) 現段階では具体的な計画はないが、重要かつ有用な土地であり、将来を見据えた十分な検討協議を進めていくことが大切だと思う。

問 今後の対応について。
答 (原中建設事業課長) 児童

生徒の安全が図れるように、学校教育課や子育て支援課等で協議し、検討していきたい。



土居団地跡地



柴田 正彦 議員

新ごみ処理施設について

問 新ごみ処理施設の必要性は。

答 (町長) 本町が加入している「ふくおか県央環境広域施設組合」管内には、桂苑を含む4つ

のごみ処理施設がある。

老朽化が進み大規模修繕等を行いつつ稼働しているが、延命措置にも限界があり、新たな施設を建設する必要に迫られている。

衛生的で安定したごみ処理ができる施設の確保は、自治体の責務。

広域的な取り組みによるスケールメリットを生かし、効率的・効果的な施設の管理運営の実現を念頭において、令和12年(2030年)の新工場開設を目標に取り組んでいる。

最終候補地として、現在の桂苑及びその周辺が挙がっている。

問 単に、ごみを効率よく燃やすだけの施設としてではなく、そこから出る熱や蒸気を利用した産業の育成も可能で、雇用も生まれる。

温水プールや大型入浴施設をつくり、住民の健康に役立てている市町村もある。

一方で、プラスチックの分別・廃材のバイオマス燃料化・生ごみの堆肥化などで、ごみを減らす努力も必要。

その新たな施設にはSDGsの視点は入っているのか。

答（町長） 環境負荷を減らすことは行政としての務めである。施設計画の具体的なことは何も決まっていないが、SDGsの視点については多岐にわたるものと思われ、十分反映されなければ建設はできない。

問 発電設備を持つごみ焼却施設も多い。ごみを焼いて電力を得るのだから、化石燃料の節約になり、二酸化炭素削減につながる。

新ごみ処理施設に「カーボンニュートラル」の視点は入っているのか。

答（町長） 広域的な取り組みを推進すること自体、カーボンニュートラルの視点の基本的な方向性にある。

問 町長は「ふくおか県央環境広域施設組合」の副組合長をされている。

桂川町に新しい施設をつくるのなら、SDGs・カーボンニュートラルの視点を入れ、資源再生施設・資源活用施設になるように働きかけることが可能か。

答（町長） しっかり対応していきたい。

※字数制限のために、他は未掲載



竹本慶吉議員

ワクチン接種について

問 3回目の接種を期待しているが、接種時期が1月の下旬から2月上旬とのことで、予定を前倒しする考えは。

答（川野健康福祉課長） 3回目の接種予定はその通りで、これは地域の自治体及び医療機関との話し合いで決定している。

問 2回目を接種して4カ月目から抗体値が下がると聞いているが、これを防ぐためにも接種時期を早める必要があるのではないか。

答（健康福祉課長） ワクチン

の供給量が限られているので、本町だけ特別にということにはならず、地域全体で話し合っていないければならないので難しい。（12月時点）

子育て世帯への臨時特別給付金について

問 18歳以下の子ども一人当たり現金5万円とクーポン5万円を給付すると国は決めているようだが、内容については二転、三転している。

現金5万円の年内支給は問題ないがクーポン5万円は、給付事務費が967億円必要で準備が来春までかかると言われている。

無駄な経費は使わず、クーポンの5万円を現金にして銀行振込にすれば10万円の現金が年内280億円で振り込めるのではないか。

町の考えは。

答（町長） 現金5万円は12月22日に振り込む予定。

クーポンの5万円については政府の見解で現金支給でも可との結論に至っているので、至急事

務手続きを行い、1月7日に現金5万円を振り込みたい。

○12月定例会の様子は桂川町HP「議会」でご覧になれます。

○3月定例会予定
3月4日～3月23日
（一般質問は3月9・11日）

『けいせん議会だより第35号』
正誤表

本広報誌第35号5頁にて左記の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

5頁「つぶやき」本文15行目

当時の町長と11回

正

当時の町長と12回



12月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第4号	桂川町教育委員会教育長の任命について	【可決】賛成多数
承認第12号	令和3年度桂川町一般会計補正予算（専決第2号）について	【可決】全員賛成
承認第13号	令和3年度桂川町一般会計補正予算（専決第3号）について	【可決】全員賛成
議案第35号	桂川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】全員賛成
議案第36号	令和3年度桂川町一般会計補正予算（第4号）について	【可決】賛成多数
議案第37号	令和3年度桂川町水道事業会計補正予算（第2号）について	【可決】全員賛成

つばやき

以前の「つばやき」で、少年柔道教室「孜孜（しし）道場」の話をもっともらいましたが、道場開設後、今年の7月には早いもので10周年を迎えることになりました。

これもひとえに、指導者・保護者会・支援者の皆さんの協力や支援があつてのことだと、深く感謝いたしております。

私自身は、この間、指導者として子ども達と一緒に汗を流し、苦楽を共にする中で様々なことを学び「練習で泣いて、本番で笑え」を合言葉に、コロナにも負けずに頑張ってきました。

東京オリンピックでは、日本柔道は史上最多となる9個の金メダルを含む12個のメダルを獲得しました。

将来、道場生からオリンピック選手が出てくれることを願いながら、子ども達と一緒に桂川町を元気にしていきたいと思っております。

北原 裕文

皆さんご存知ですか。土師地区に1200年の歴史を誇る天台宗東照山種因寺があることを・・・。

昨年11月7日から14日までの間、12年に1度の種因寺秘佛本尊御開帳の大法要が行われました。

その中で、当寺院住職 高倉聖法氏は、7日正午から14日正午まで、「断食・断水・不眠・不臥（食べない・飲まない・寝ない・横にならない）」という荒行を達成されました。

1日7座、延べ49座の法要にて10万枚の護摩祈願を実施。その間1日約10人、延べ120人のお坊さんが交代で、法要の成功祈願、並びにご住職の不測の事態回避のため、全国からお手伝いにお見えになりました。最終日には「火渡り行」まであり、私もこわこわと渡りました。

7日から14日まで、その前後も合わせると丸々9日間に及ぶ荒行の後に、どの様な「悟り」が開けるのでしょうか!!

2月6日（日）節分星祭り・厄払いが行われます。是非一度足を運ばれては如何ですか。

下川 康弘